

希望

チューリツヒ日本人学校便り

平成 27 年 5 月 26 日発行
第 9 号
発行人 校長 鈴木史良

感性のアンテナを広げて

—— 見たこと、聞いたこと、体験したこと、感動したこと ——

5月22日(金)の午後から、写生会を行いました。ここ数日間は雨模様の天気が続いたため、写生会が予定通り実施できるかどうか心配でしたが、この日は雨もなく、昼ごろには雲間から陽ざしをみるほどになりました。子どもたちはいつもより早めに弁当を食べ、ドッジボールコートに集合しました。そこで津村先生から、よく見て描く、構図を考えて描くなどの指導を受けてから出発しました。目的地は丘の上のウスター城周辺と、遊具のある公園周辺です。それぞれ自分のお気に入りの場所を決めた子どもたちは、持参のビニルシートを敷き、その上に座って画用紙に向かって思い思いに描きはじめました。

ウスター城や教会、その周りに広がる田園風景はとても美しいと思います。それは「きれいだよ。」の一言では他の人に伝わりません。ウスター城の重厚さをどう表現するか、教会の尖塔の繊細さをどう描くか、子どもたちは、自らの感性のアンテナをいっぱいひろげて純白の画用紙に挑んでいきます。「あっ、線が曲がっちゃった。」「ここがうまくいかないなあ。」自分のイメージ通りにならないもどかしさを口にする子どもたち。でも、そのうちに集中し出し、静謐な時間が流れていきました。「あっ、雨だ。」途中、ぱらついた雨に、急いで軒下に避難することもありましたが、写生会は無事終了。作品は図工や美術の時間に仕上げをし、秋の学習発表会に展示いたします。



思い思いに絵筆を進める子どもたち

3、4年生のウスター消防署見学

5月19日(水)、3、4年生はウスター消防署見学を行いました。消防署に到着して、挨拶した後、消防士からいろいろな説明を受けました。まず、消防服は上着、ズボン、靴、空気ボンベまで含むと25kgの重さになること。次に大型消防車の説明で、車両後部に大型扇風機が搭載されており、地下駐車場などの火災で熱風を払う役目があること。救急車内部の説明やはしご車の見学、実際使用するホースで放水体験等、盛りだくさんの内容でした。子どもたちは担当の消防士さんに積極的に質問し、丁寧に答えてもらいました。貴重な体験をした子どもたちの感想の一部を紹介いたします。



迫力満点の放水シーン

● 救きゅう車に乗せてもらいました。なかはすごく広かったです。それにサイレンもならしてくれました。消ぼう士さんはたいへんなことがわかりました。いっぱい

ろんなことを教えてもらったので、すごくうれしかったです。

● 消ぼう服をきました。全部で25キログラムもあってすごいと思いました。重かったです。ほかにもほう水したりして楽しかったです。いろいろなことをしてすごくべんきょうになりました。すごく楽しかったです。

● 百年前は、日本と同じ道具をスイスもつかっていました。その道具の名は「さすまた」です。長さは6メートルから8メートルあります。今日の見学では、消防署のいろいろな仕事や活動について知ることができてよかったです。

● しょうぼうしゃには、やく5000Lの水、そして1500Lのあわがつんであって、水はゾウの5ひきぶん、牛だと12ひきぶんもつんであるそうです。わたしが知らないことがたくさんあって、どれもべん強になりました。

♪ランチタイム・コンサート♪

5月20日(水)、弁当の時間は特別楽しい時間となりました。みんなで食事しながら、リコーダーアンサンブルの演奏会です。演奏曲目は、中学生が「かっこ」 「エーデルワイス」 「木かげの思い出」、5、6年生が「一輪の赤い花」、3、4年生が「歌のにじ」でした。一生懸命演奏する姿と美しい音色に、聞く者はみな心洗われたひとときになりました。



中学部の見事な演奏

6月の主要予定

- 1日(月) 全校朝会
- 2日(火) クラブ
- 4日(木) 月曜日課
- 5日(金) 応援練習⑤ 運動会最終確認
- 7日(日) 運動会
- 8日(月) **振替休日**
- 10日(水) 月曜日課
- 11日(木) JS タイム
- 12日(金) 交通教室 1, 2年③ 3年～中3④⑤⑥
- 13日(土) 漢字検定
- 15日(月) 中学部期末テスト ～18日
- 18日(木) 歯科検診 JSタイム
- 19日(金) 講話会(国際武道連盟)
- 22日(月) サマーキャンプ説明会
- 23日(火) クラブ
- 25日(木) 個別懇談 JSタイム
- 30日(火) 月例情報交換会 15:45～ クラブ



ウスター城